

氏名	近藤 英明		
学位の種類	医学博士		
学位授与番号	乙第1701号		
学位授与の日付	昭和61年12月31日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）		
学位論文題目	タイプⅢプロコラーゲンN末ペプチドに対するモノクローナル抗体の作製とヒト肝における組織局在		
論文審査委員	教授 太田善介	教授 木村郁郎	教授 産賀敏彦

学位論文内容の要旨

胎児牛皮より調整したプロコラーゲンを含むタイプⅢコラーゲン分画を抗原としてタイプⅢプロコラーゲンN末ペプチドの Col 2 部分に対するモノクローナル抗体と α_1 (Ⅲ) に対するモノクローナル抗体を作製した。抗 Col 2 抗体はヒトとの交叉反応性を有しており、酵素抗体法により皮膚、肺、脾、肝の結合組織が免疫染色された。特に正常肝では、小葉間結合組織より類洞側の肝細胞周囲に強い染色性がみられ、成人より胎児の方が染色性は強かった。肝癌2例では、癌組織およびその被膜結合組織に比し、周辺非癌部組織にむしろ染色性がみられた。

論文審査の結果の要旨

本研究は胎児牛皮より調整したプロコラーゲンを含むタイプⅢコラーゲン分画を抗原としてタイプⅢプロコラーゲンN末ペプチドの Col 2 部分に対するモノクローナル抗体と α_1 (Ⅲ) に対するモノクローナル抗体を作製し、抗 Col 2 抗体はヒトとの交叉反応性を有しており、酵素抗体法により皮膚、肺、脾、肝の結合組織が免疫染色され、正常肝では、小葉間結合組織より類洞側の肝細胞周囲に強い染色性がみられ、肝癌2例では、癌組織およびその被膜結合組織に比し、周辺非癌部組織にむしろ染色性がみられることを明らかにした。これはプロコラーゲン、コラーゲンの分布を明瞭にした有意義な研究である。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。